

CSSnITE

in OKiNAWA  
“SUMMIT 2007”

イベント企画書

**CSS Nite in OKINAWA “SUMMIT2007” 実行委員会**

主催：株式会社龍球インク

共催：ブロッコ・デリ・アーキテクツ有限公司／株式会社スイッチ

## 2 CSS Niteとは？

### CSS Niteとは？

CSS Niteとは、Webサイトのレイアウトを定義する規格「CSS (Cascading Style Sheets)」を中心に、ウェブ標準をとりまく様々な環境にスポットをあてる、**業界最大級の人気イベント**です。

2005年10月よりアップルストア銀座での定例開催を皮切りに、大阪・名古屋・青森・福岡でも大盛況を収め、2007年6月1日現在、**33回の関連イベントを通して6,000人超もの参加者を動員**しています。

毎回講師には、トップクリエイターや著書を多数抱える著名人を数多く迎えており、**その動向はWeb業界のみならず、各方面より注目**され、大きな影響を及ぼし続けています。

参加者の割合はWeb制作会社社員、一般企業のWeb担当社員、フリーランスのWeb制作者がほぼ同率となっています。

#### ■CSS Niteオフィシャルサイト

<http://cssnite.jp/>



### 3 イベント実施の背景

## イベントの実施の背景

### ■IT立県を目指す沖縄県

1996年、沖縄県は、国の各種マルチメディア関連施策を受けて、「情報通信産業の集積」を中心とした「マルチメディア・アイランド構想」を提唱しました。

沖縄を我が国が目指す21世紀の新産業創出及び高度情報通信産業社会の先行的モデル地域として位置付け、様々な情報通信施策を集中的に実施し、来るべき新時代の産業・経済・社会を実現し、我が国の道標となることを目指しています。

### ■IT高度人材育成講座（通称I.T.E.P.）の実施

上記の取り組みの一つとして、2002年～2007年に掛けてはIT高度人材育成講座（通称I.T.E.P.）が実施されました。

これによって多くの優秀な技術者が講師として沖縄を訪れ、技術の集積に貢献されました。

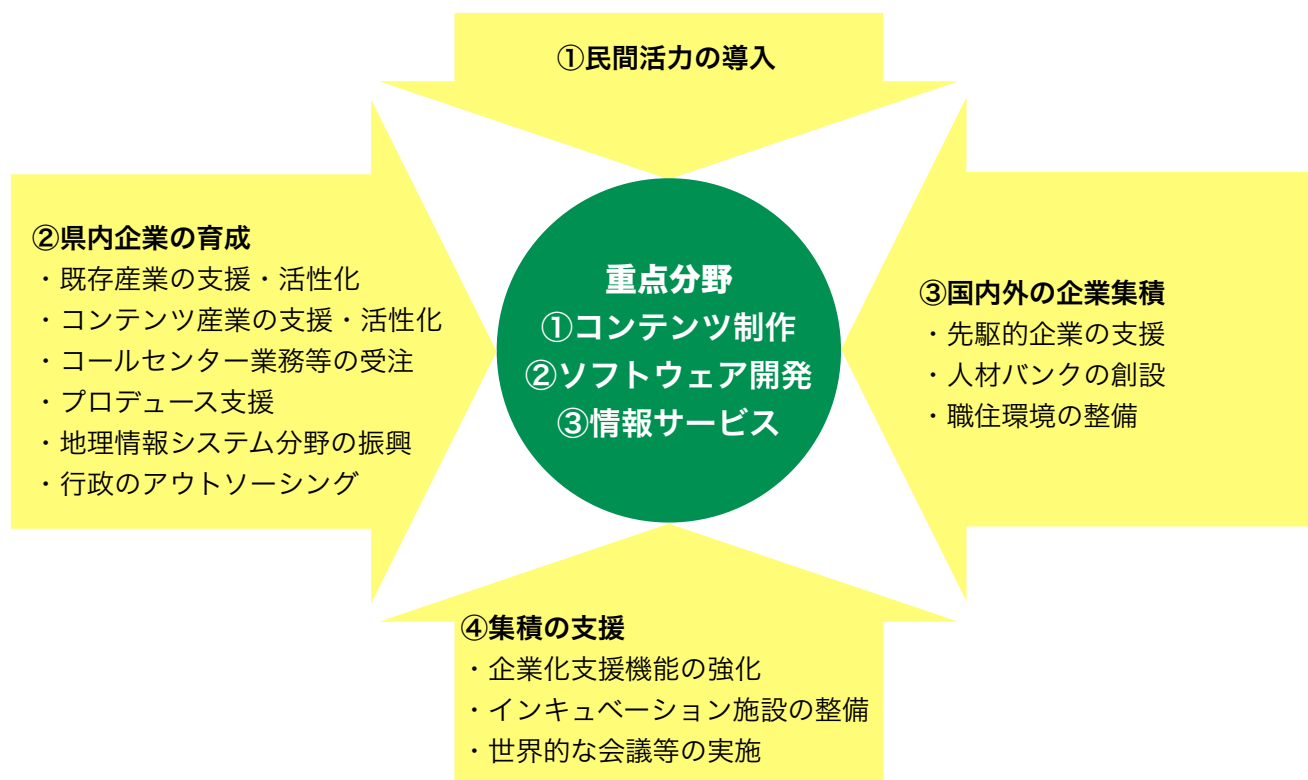
また、その講師の方々と県内技術者との交流が生まれただけでなく、同業者の横のつながりを作り出し、コミュニティやネットワークを形成するという副次的な効果も多いにありました。

### ■民間の活力を沖縄へ

実は今回実施するCSS Nite in OKINAWA “SUMMIT 2007” は、I.T.E.P.で生まれたネットワークがきっかけとなり誘致に漕ぎ着けたものです。

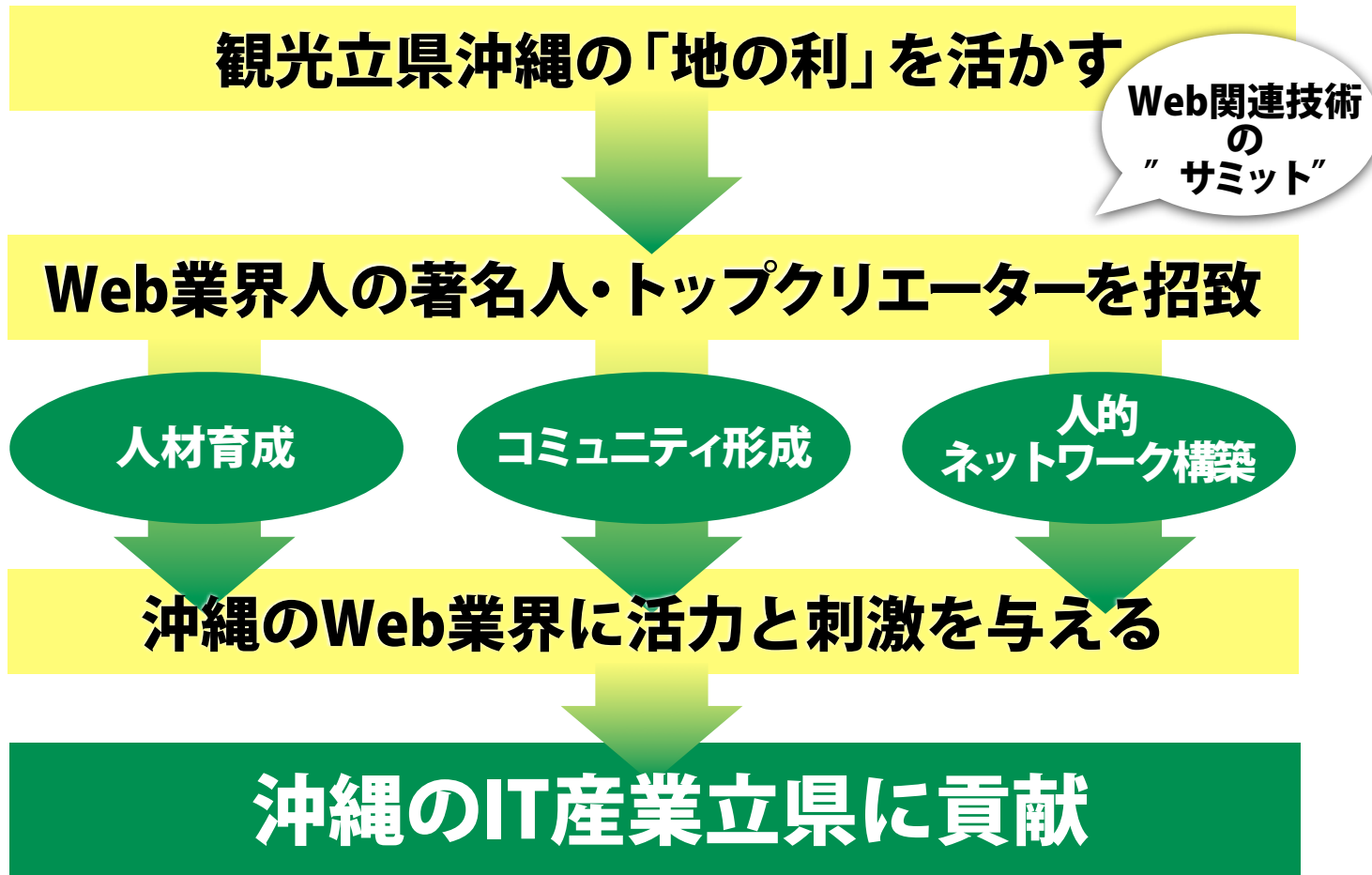
次項に掲げる図は沖縄県が推進する「情報通信産業の集積モデル」ですが、民間企業から生まれた「CSS Nite」が生み出す効果はこのモデルに大きく資するものであり、**その中でも特に「民間の活力の導入」という面では大きく貢献できるものと自負しております。**

## 沖縄県が推進する情報通信産業の集積モデル



5 イベントの狙い

イベントの狙い



## 6 イベント概要

### イベント概要

#### ■開催日時

2007年8月4日（土）～5日（日）

※「CSS Nite」としては史上初の2Daysイベント

8月4日（土）：開場12:30 開演13:00 終演19:00

8月5日（日）：開場10:30 開演11:00 終演18:00

#### ■開催場所

沖縄コンベンションセンター 会議場B1

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1

※那覇空港より車で約40分

#### ■集客目標

各日とも250名：合計500人

#### ■参加費用

当日券：6,000円／通し券：11,000円

早期割引券：10,000円（通し券のみ）

#### ■実行委員会

主催：株式会社龍球インク

共催：ブロッコ・デリ・アーキテクツ有限公司

株式会社スイッチ（CSS Nite主宰）



#### 沖縄コンベンションセンターとは

世界から沖縄に集うお客様をお迎えするのが沖縄コンベンションセンターです。

展示場、会議場、劇場。3つの機能を複合させた大規模な施設が、あらゆるコンベンションに対応。

また、コンベンションエリアはリゾートビーチやマリーナ、グラスポート、海浜公園、屋外劇場、体育館など、コンベンションリゾートをたっぷり楽しんでいただける施設も完備し、コンベンションイベント等成功へのバックアップ機能が充実しています。

ーオフィシャルサイトより引用

## 7 イベント概要

### その他

#### ■懇親会「BEACH Nite」の開催

講師と参加者、また参加者同士のネットワークを人的構築し、コミュニティを形成することを目的とし、両日とも隣接する「宜野湾トロピカルビーチ」にて懇親会（ビーチパーティ）を開催。

#### ■オリジナルかりゆしウェアの制作

講師に沖縄への歓迎の意を表し、スタッフの結束を固めるため、CSS Nite in OKINAWAオリジナルのかりゆしウェアを制作。

また、参加者へも数量限定にて販売予定。

#### ■オリジナルツアーの催行

東京からの参加者を招致するため、旅行会社と提携し、参加費用込みのリーズナブルなツアーを催行。



CSS Nite in OKINAWAオリジナルかりゆしウェア  
デザインは鋭意検討中です

オフィシャルサイト  
<http://cssnite.dragon-ball.in/>

## 8 講師プロフィール

### 講師プロフィール



#### **鷹野 雅弘** 株式会社スイッチ代表取締役/CSS Nite主宰

Webサイトの構築やコンサルティングを行う傍ら、WebやDTPに関するトレーニングや執筆活動を行う。

10冊以上の著書を持つほか、メールマガジン「DreamweaverでWeb標準」を発行。近著は『Dreamweaverプロフェッショナル・スタイル』の企画・編集。『CSS Nite』を主催。

著書：『Illustrator CS2完全制覇』（翔泳社）、  
『できるクリエイターFlash独習ナビ』（インプレス）  
『Dreamweaverプロフェッショナル・スタイル』（毎日コミュニケーション、共著）など。  
エクエント「JOBZINE」、日経IT proで連載中。



#### **益子 貴寛** 株式会社サイバーガーデン代表取締役/Webプロデューサー

大学院在学中の1999年5月にWebリファレンス&リソース提供サイト「CYBER@GARDEN」を立ち上げる。一般企業に就職後もWebデザイン誌での執筆やW3C仕様書の翻訳活動を続け、2003年5月に独立。

Webサイトのプロデュースや戦略立案、Web制作会社のコンサルティング、Webクリエイター向けの講義やトレーニングに従事。2007年からは独自ブランドでのハンズオントレーニング「サイバーガーデンbiz」を開始。

Web検定プロジェクトに携わり、『ウェブの仕事力が上がる～標準ガイドブック1「Webリテラシー」』の執筆・監修を担当。

著書：『Web標準の教科書—XHTMLとCSSで作る“正しい”Webサイト』  
『伝わるWeb文章デザイン100の鉄則』（以上、秀和システム）  
『スタイルシート・デザイン—XHTML+CSSで実践するWeb標準デザイン講座』  
(MdN、共著) など。  
『月刊web creators』、『WEB STRATEGY』、日経BP社 ITproで連載中。



## 9 講師プロフィール

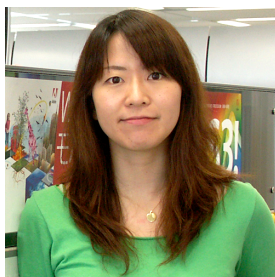
### 講師プロフィール



**春日井 良隆** マイクロソフト株式会社/シニアプロダクトマネージャ

某A社にて、10年近く携わった映像系、DVD系、DTM系のプロダクトマーケティングにピリオドを打ち、2007年1月よりMicrosoft Expressionの立ち上げに参画すべく、マイクロソフトに転職。

**Microsoft®**



**西村 真理子** アドビシステムズ株式会社 マーケティング本部/WEB

WEBアプリケーション・デベロッパーとしての経験を積んだ後、2005年プロダクト・マネージャーとして、マクロメディア入社。2005年12月 アドビ入社。

以後フィールドマーケティングマネージャーとしてFlashを担当。

「クリエイティブな表現をする方々が正しく評価され、世の中を変えていく」この時代に生きていることを本当に幸せを感じる今日この頃。

  
**Adobe**

## 講師プロフィール



### 長谷川 恭久 COULD代表/Webデザイナー・Webプロデューサー

イリノイ州にある某Webサイト制作会社に勤務した後、2003年から日本でフリーで活動する Webデザイナー / Webプロデューサー。コンサルティングから制作まで関わり方が毎回異なるが、幾つかの企業サイト/サービスを手がけている。

執筆やセミナーの傍ら、個人のブログではテクノロジー関連のニュースやコラムを配信。

著書：『スタイルシート・スタイルブック』（翔泳社）  
『ちゃんとCSSするためのスタイルガイド入門』（翔泳社）  
『Web Designer 2.0 - 進歩し続けるWebデザイナーの考え方』（ソシム）  
『Web担当者 現場のノウハウ』、MYCOM ジャーナルで連載中。他雑誌で不定期に執筆。



### 矢野 りん

『Webレイアウト・セオリー・ブック』をはじめとするの単行本書籍やweb creatorsなどの雑誌の執筆を通して、レイアウトや色彩などの関する理論の解説で知らない人はいない、という存在。

著書：『デザインする技術～よりよいデザインのための基礎知識』（MdN）  
『Webレイアウト・セオリー・ブック～Webデザインのためのレイアウト基礎講座』（MdN）  
『Web担当者 現場のノウハウ』、MYCOM ジャーナルで連載中。他雑誌で不定期に執筆。

## II 講師プロフィール

### 講師プロフィール



#### **神森 勉** アンカー・テクノロジー株式会社/Webデザイナー・Webプロデューサー

商社の営業マンを経て、1996年より印刷会社にてDTPオペレーターを経験。1999年に社内でWebの部署を立ち上げ、その後Web制作会社へ移り、Webサイト構築の業務に携わる。Webアクセシビリティ、CSS、XML等の実装に関して多くの実績を持ち、Webサイト設計構築以外に、Webスタンダード推進業務、コンサルティング、教育、テクニカルライティング、商品開発などの多くのプロジェクトに関わっている。m-School、デジタルスケープ、ロクナナワークショップ講師。

著書：『CSS+HTML RECYCLE BOOK』（翔泳社）  
『Dreamweaver 8 Web標準デザイン詳解ガイド』（毎日コミュニケーションズ、監修）など  
『Web Designing』、『web creators』、『WebSite Expert』などへ不定期執筆



#### **住 太陽** ボーディー有限会社代表取締役/Webプロデューサー・SEOエンジニア

1999年にウェブデザイナーとして独立。2001年には国内でいち早くSEO（検索エンジン最適化）サービスを開始、同年には現存する国内最古参のSEO情報サイトである「SEO 検索エンジン最適化」を開設・運営するなど、トリックに頼らない正当なSEOの普及を目指す国内SEOの先駆者として知られている。

著書：『アクセスアップのための[SEO]ロボット型検索エンジン最適化』（エアアイ出版）  
『SEO検索エンジン最適化プロジェクト—検索エンジンからのアクセスを最大化させるWebサイト構築手法の導入と実践』（ディーアート）  
『SEO SEM Technique』など雑誌で不定期に執筆。

## 12 講師プロフィール

### 講師プロフィール



#### **タナカミノル** 有限会社ピクルス代表取締役/Webデザイナー

2000年からFlashをメインにした広告系サイトやゲームなどを手がける。2003年に有限会社ピクルス設立。小池一夫とジョージ秋山が心の師匠。

著書：『.fla—Idea of Flash Creation』（エクスメディア、共著）



#### **植木 真** 株式会社インフォアクシア代表取締役/Webサイトアクセシビリティコンサルタント

主に大手企業サイトのアクセシビリティ対応をサポートするコンサルタント。2004年10月に株式会社インフォアクシアを設立。2004年6月に制定された JIS X 8341-3 の策定作業に従事した後、現在は W3C/WAI の WCAG ワーキンググループで『WCAG 2.0』の策定作業にも参画している。また、WAT-C (Web Accessibility Tools Consortium) の共同発起人として、オーストラリア、アメリカ、イギリスのアクセシビリティ専門家ともコラボレーションしている。



## 講師プロフィール



### 木曾 隆 ブロッコ・デリ・アーキテクト株式会社 代表取締役/テクニカルプロデューサー

工学修士。半導体メーカー勤務を経て2000年にウェブの世界へ転身。  
2001年ブロッコ・デリ・アーキテクト株式会社を設立、代表取締役就任。  
Adobe Flashをユーザインタフェースに用いたウェブアプリケーション開発の他、キオスク端末向けコンテンツの開発等を行っている。  
Adobe Flash Media Serverを活用した双方向動画配信による遠隔教育システムなどの開発実績を持つ。



### 松竹 誠 株式会社龍球インク/Webディレクター・Flashエンジニア

2005年に県内大手Web制作会社を退職後、Webデザイナーとして独立。  
フリーランス時代には県内の専門学校の講師も務める。  
龍球インク設立にあたり2005年創業当時より参画。  
独学で学んだCSSとFlash技術には同業者からの評価も高い。  
2006年10月に大手パチンコ機器メーカー子会社サイトを手がけ、The FWA -Site OF The DAY-を受賞。